

2023年04月15日

課題名：当院の腎代替療法選択外来の現状と課題

◆研究の目的と概要◆

当院では、腎臓内科外来における「療法選択外来」を受けた患者さんを対象に、内容の振り返りを行い、「療法選択外来」の現状や課題について明らかにしたいと考えています。本研究では、今後も多くの患者さんへ「療法選択外来」を利用していただき、よりよい看護を提供できることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020年1月1日～2023年3月31日の期間に「療法選択外来」を利用した方。

◆研究に使用される情報・試料◆

- ・面談指示日の年齢、性別、原疾患（疑い病名含む）、血液データ（Cr、eGFR）
- ・看護面談回数：1回、2回
- ・面談後の血液透析緊急導入、血液透析計画導入
- ・面談後選択した治療と導入した実際の治療
- ・指示日から面談までの期間・面談後治療までの期間

◆研究方法◆

本研究は電子カルテからの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

外来内科 研究責任者 真砂さおり

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp(臨床研究センター)(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明